

土砂災害七回忌営む

安芸 沼田組

が参拝した。

平成26年8月豪雨から丸6年となる8月20日、被害を受けた安芸教区沼田組そ（清信環組長）は広島土砂災害七回忌を広島市安佐南区の浄楽寺で営んだ。遺族や地域住民など41人が参拝した。同組は、犠牲者を偲しのぶとともに悲しみを分かち合おうと毎年追悼法要を営むほか、災害直後から支援委員会を立ち上げて被害が大きかった地区の自治会を月3回訪問し、傾聴を続けるなどの活動を行ってきた。